

Ⅲ. 財務の概要

1. 事業の予算執行

平成 22 年度予算の執行にあたっては、従来に引き続き効率的な予算執行と節約に努めました。経常的事業以外に、22 年度に執行した新規事業の主なものは次のとおりです。

・ 4 号館耐震改修工事	635,490 千円
・ 六甲キャンパス購入	480,000 千円
・ 同上 改修工事他	122,381 千円
・ 病院薬局実務実習関係 (5 年次生の病院薬局実務実習始まる)	174,391 千円
・ 2 号館空調設備更新	23,100 千円
・ 学内 LAN 機器更新	17,870 千円
・ 看板駅広告	10,172 千円
・ 資料願書請求及び出願・願書処理システム	5,644 千円
・ 中期試験用採点システム	4,807 千円
・ 大学紹介・案内 DVD 作成	3,150 千円
・ 8 号館食堂照明器具更新	1,103 千円
・ 薬用植物園フェンス見直し	1,050 千円

他

2. 法人会計決算

(1) 資金収支計算書(総括表)

収入面では、学生納付金収入・寄付金収入・資産運用収入がそれぞれ見込み額を上回りましたが、補助金収入が一部補助金事業の不採択に伴い、見込み額を下回ったことなどにより、総収入は 5,503 百万円と予算を 73 百万円下回りました。

一方、支出面では 4 号館耐震改修工事や六甲キャンパス購入等の大型事業を実施し、また、各種引当資金への積増し等も行いましたが、予算執行の見直しや経費節減に努めた結果、次年度繰越支払資金は対前年度比 312 百万円減の 721 百万円となりましたが、前受金収入 454 百万円は十分カバーできる決算となりました。

(2) 消費収支計算書(総括表)

消費収支については、収入面では資金収支の内容を踏まえ、資金収入に現物寄付を加算計上した後、帰属収入から基本金組入額を控除し、支出面では資金支出に減価償却費等を加算しました。その結果、当年度の消費収支は 651 百万円の支出超過となり、前年度からの収入超過額 985 百万円が減少し、翌年度の繰越収入超過額は 334 百万円となりました。

(3) 貸借対照表

資産総額は、有形固定資産において減価償却の進捗があり、第 2 号基本金を含む諸引当資金の積増などを行った結果、合計では 302 百万円増加し、21,140 百万円となる一方、負債総額は借入金の返却等から 1,910 百万円と減少し、期末純資産額(資産総額－負債総額)は前年度に比べ 309 百万円(1.6%)増の 19,231 百万円となりました。

3. 財務運営の状況

当法人の過去5年間（平成18年度～22年度）の財務運営の状況及び主要財務比率は以下のとおりです。

- (1) 財務運営の状況
 - ・資金収支の状況
 - ・消費収支の状況
 - ・貸借対照表
- (2) 財務比率表
- (3) 財産目録